

五年生

●「楽しかった全校遠足」

五月三十日木曜日に、全校遠足で大阪府少年自然の家に行きました。全校遠足の前日は、わくわくが止まりませんでした。遠足当日は、お弁当がどんなかなと思いました。バスに乗ってからどんなところかなと思いました。目的地について広いなと思いました。クイズをしました。いっぱい歩いてつかれてしんどかったけどみんな協力して、一番だったからうれしかったです。

その次は、お弁当の時間になってお弁当を食べました。フルーツは、オレンジだったのうれしかったです。食べ終わって次にみんな遊びをしました。五年が考えた遊びは、「だるまさんの一日」でした。ルールを考えるのはむずかしくて時間がかかったけど楽しかったです。

来年はリーダーをがんばります。一年生を見るのは大変だったけど、一年生の担任の先生にほめられたり、他の先生にもほめられたからうれしかったです。

●「みんなで協力した全校遠足」

五月三十日に大阪府少年自然の家に行きました。私は、グループであまり関わったことがない子たちといっしょだったけど、これを機会に仲良くなった気がします。

一番最初にオリエンテーリングでした。一年生とかあぶない所に行かないかなとか心配だったけど、最後までけがもなく帰ってこれて安心しました。そのあとに、お弁当を食べました。とってもおいしかったです。お弁当を食べておなかいっぱいになったけど、おかしはいっぱい食べました。おかしを食べたら歯が取れてびっくりしました。

遠足が終わってつかれていたのぐっすりねました。家に帰ったらすぐに、「歯が取れた!」と言いました。そして家族は「えー!」と言っていました。来年は六年生になると「リーダー」になるので、そのときはがんばりたいです。



六年生

●「いっぱい笑った全校遠足」

私の学校では五月に全校遠足があります。全校遠足は、全校児童みんなで遠足に行きます。みんながなかよくなれる行事です。つかれて足がいたくても仲間を励まして協力しました。

まず最初のオリエンテーションでは、去年までいた六年生がいなくて、低学年を引っ張らなければならなかったです。ドキドキでした。「言うことを聞いてくれなかつたらどうしよう」と思ったけれど、みんなが言うことを聞いてくれたので、安心できました。みんなで楽しめた全校遠足でした。

●「全校遠足」

五月三十日は、みんなと行く遠足の日でした。荷物の確認をして学校に来ると、たくさんの方が来ていました。バスに乗って、大阪府立少年自然の家に着きました。グループでのオリエンテーションは、低学年の子になかなか話が伝わらなくて大変でした。階段も長くて大変でした。オリエンテーションが終わると、楽しみにしていたお弁当の時間がやってきました。大好きな食べ物がたくさん入っていてうれしかったです。

最後の全校遠足ですごくいい思い出ができました。最高の遠足になりました。また行けるなら行きたいです。



●「最後の全校遠足」

全校遠足の前日、ぼくはドキドキしながら眠った。当日、みんなが楽しみにしていることは表情を見ればわかった。わくわくしながら出発を待っていた時、ぼくは腕時計をもらった。もらった瞬間、責任感を強く感じた。目的地におかってバスは出発した。みんなの話し声がバス中にひびきました。

目的地につき、説明を終えるといよいよオリエンテーションが始まりました。各配置の先生にシールをもらってマップに貼りました。弁当の時間。みんなの弁当にもおかしにも興味津々でした。とっても美味しかったです。

ご飯の後はみんな遊びをしました。四五年生が考えた遊びをしましたが、特に先生対子どもでドッチボールをしたのは楽しかったです。これで最後は寂しいけれど、楽しかったです。

